

## I 第52週の発生動向 (2016/12/26~2017/1/1)

- インフルエンザについては、五所川原保健所管内で**注意報**が発令されました。全ての保健所管内で定点当たり患者報告数が増加しました。特に、むつ保健所管内では前週の0.00から6.83に大幅に増加しました。
- 感染性胃腸炎については、県全体の定点当たり患者報告数は減少しましたが、八戸保健所管内、五所川原保健所管内、むつ保健所管内では増加しています。県内では、2週連続で患者報告数が減少しましたが、依然として報告数が多い状態が続いていることから今後の発生動向に注意が必要です。

## II 第52週五類感染症定点把握

※記載データは、速報値です。

青森県内の保健所管内、定点(医療機関)数、警報・注意報については青森県の感染症発生状況 TOP ページをご覧ください。

		東青 (東地方保健所・青森市保健所)		中南 (弘前保健所)		三八 (八戸保健所)		西北 (五所川原保健所)		上北 (上十三保健所)		下北 (むつ保健所)		青森県計		前週からの増減
		数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	
小児科 内科	インフルエンザ	24	1.85	37	2.47	55	3.67	115	19.17	74	8.22	41	6.83	346	5.41	210
	RSウイルス感染症	4	0.50			1	0.10			4	0.67			9	0.22	-8
小児科	咽頭結膜熱	5	0.63	5	0.56	2	0.20	4	1.00	4	0.67			20	0.49	-2
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	5	0.63	17	1.89	12	1.20	3	0.75	2	0.33	7	1.75	46	1.12	-20
	感染性胃腸炎	40	5.00	20	2.22	120	12.00	55	13.75	59	9.83	38	9.50	332	8.10	-47
	水痘	2	0.25	2	0.22			1	0.25	5	0.83			10	0.24	1
	手足口病			1	0.11	4	0.40			3	0.50			8	0.20	1
	伝染性紅斑	4	0.50							2	0.33			6	0.15	-1
	突発性発しん	3	0.38	4	0.44	2	0.20	3	0.75	1	0.17			13	0.32	0
	百日咳															0
	ヘルパンギーナ					1	0.10	1	0.25					2	0.05	-2
	流行性耳下腺炎	2	0.25	1	0.11							4	1.00	7	0.17	-12
眼科	急性出血性結膜炎															0
	流行性角結膜炎	2	1.00			2	1.00							4	0.36	2
基幹	クラミジア肺炎															0
	細菌性髄膜炎															0
	マイコプラズマ肺炎	2	2.00			2	2.00					1	1.00	5	0.83	-8
	無菌性髄膜炎					1	1.00							1	0.17	1
	感染性胃腸炎(ロタウイルス)											1	1.00	1	0.17	1

は警報、は注意報。「空欄」:患者報告無し。

# 感染症の窓

## インフルエンザ警報・注意報について

感染症発生動向調査により、都道府県の指定を受けた医療機関(定点医療機関)で患者や保菌者を診断した場合に、保健所への届出が義務づけられている感染症のことを定点把握疾患といいます。定点把握疾患のうち、公衆衛生上その流行現象の早期把握が必要な疾患については、迅速に注意喚起するために、**警報**や**注意報**が発令されます。

**警報**レベルは大きな流行が発生または継続しつつあると疑われることを指し、インフルエンザでは定点医療機関当たりの1週間の報告数が30人以上で発令されます。

**注意報**レベルは、流行の発生前であれば、今後4週間以内に大きな流行が発生する可能性が高いことを、流行の発生後であれば流行が継続していると疑われることを示します。インフルエンザでは、定点医療機関当たりの1週間の報告数が10人以上で発令されます。

2016年第52週では、**五所川原保健所管内**の定点医療機関当たり患者報告数が19.17となり1週間の定点医療機関当たりの報告数が10人以上となったため**注意報**が発令されました。第51週に全国で警報レベルを超えている保健所地域は4箇所(1道1県)で、注意報レベルを超えている保健所地域は149箇所(1都1道1府30県)です。

○詳しくはこちらをご覧ください [国立感染症研究所\(インフルエンザ流行レベルマップ\)](#)

表 保健所管内別の定点当たりインフルエンザ患者報告数

保健所管内別	2016年					
	第51週			第52週		
	定点数	人数	人/定点	定点数	人数	人/定点
東地方・青森市	13	23	1.77	13	24	1.85
弘前	15	11	0.73	15	37	2.47
八戸	15	12	0.80	15	55	3.67
五所川原	7	51	7.29	6	115	19.17
上十三	9	39	4.33	9	74	8.22
むつ	6	0	0.00	6	41	6.83

### Ⅲ 全数把握疾患

・結核(二類全数把握疾患)：東地方+青森市4人、八戸1人

(2016年計:299人)

### Ⅳ 病原体検出情報

病原体検出情報はありませんでした。

### Ⅴ 県内インフルエンザ情報 (2016年第35週～2016年第52週)

第52週の患者報告数は346人で、迅速診断キットによる型別は、A型：343人、B型：3人でした。

**警報レベル開始基準値：30人/定点、警報終息基準値：10人/定点、注意報基準値：10人/定点**

(※ 警報注意報基準値は保健所ごとの定点あたり報告数が基準となっています。)

#### 保健所管内別届出人数 (人)

保健所名	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49	50	51	52
東地方																		1
弘前					1					1		4		3	6	12	11	37
八戸										9	3	7	2	8	7	10	12	55
五所川原										4	1	1	3	2	17	55	51	115
上十三											2	1	8	35	30	47	39	74
むつ												1	3	1	1	2		41
青森市			1											4	11	18	23	23
合計	0	0	1	0	1	0	0	0	0	14	6	14	16	53	72	144	136	346

#### A型 (迅速診断キットによる型別です)(人)

保健所名	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49	50	51	52
東地方																		1
弘前					1					1		4		3	6	12	11	37
八戸										9	3	7	2	8	7	10	12	54
五所川原										4	1	1	3	2	16	55	51	115
上十三											2	1	8	35	29	45	37	74
むつ												1	3	1	1	2		39
青森市			1											4	10	18	22	23
合計	0	0	1	0	1	0	0	0	0	14	6	14	16	53	69	142	133	343

#### B型 (迅速診断キットによる型別です)(人)

保健所名	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49	50	51	52
東地方																		
弘前																		
八戸																		1
五所川原																		
上十三															1			
むつ																		2
青森市															1		1	
合計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	1	3

#### 年齢区分別(人)

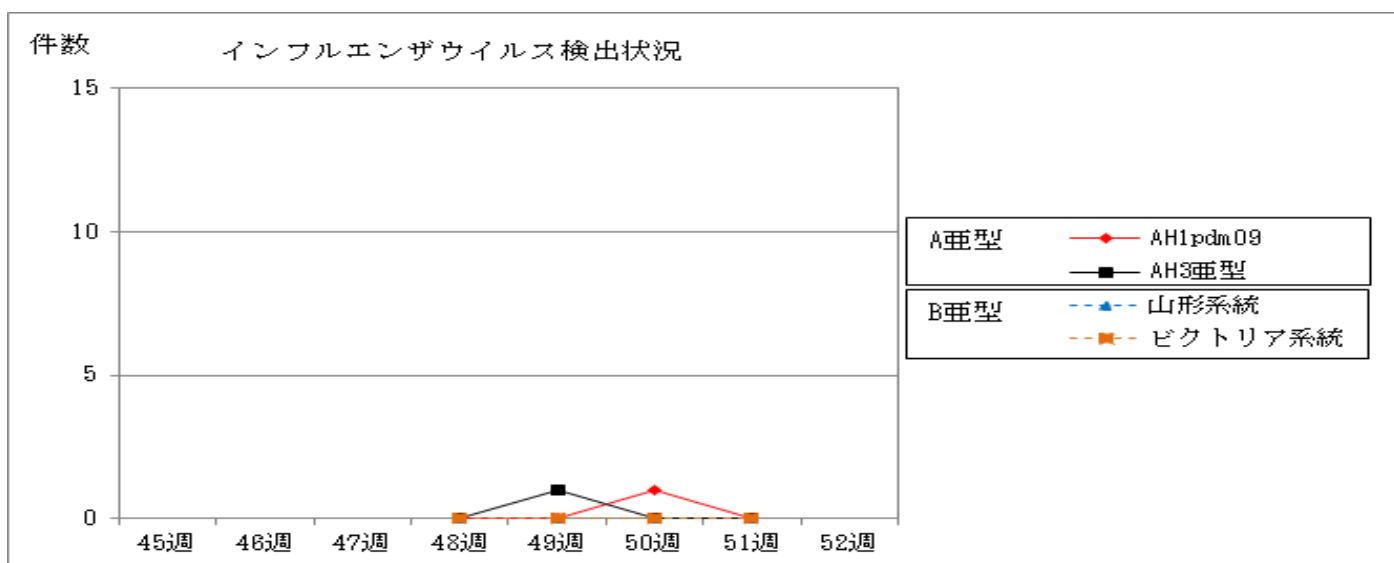
年齢	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49	50	51	52
～5ヶ月																	1	2
～11ヶ月																	2	
1歳													1		1	1	2	5
2歳										3					4	3	4	6
3歳										1	1			2	4	8	7	7
4歳										1				1	3	1	3	3
5歳												1			1	5	3	14
6歳										3			1	2	5	7	2	8
7歳												1		4		5		4
8歳											1	1	1	2		5	4	9
9歳												1	1	5	2	5	5	7
10～14歳											1	1	5	10	18	32	24	57
15～19歳												4	1	6	8	35	13	29
20～29歳										3			1	3	1	7	8	44
30～39歳					1						1	1	1	2	5	8	11	30
40～49歳										1	1	1	1	5	13	4	14	29
50～59歳												1	1	5	4	8	11	23
60～69歳			1							1		2	1	5	2	5	10	23
70～79歳																3	4	20
80歳以上										1	1		1	1	1	2	8	26

VI 県内インフルエンザウイルス検出状況（県が指定した医療機関（指定提出機関）の提出検体の検査結果）

インフルエンザウイルス		2016年								直近5週間合計	2016/2017シーズン合計
		45週	46週	47週	48週	49週	50週	51週	52週		
提出検体数		0	0	0	3	1	1	1	4(4)	10(4)	11(4)
A亜型	AH1pdm09				0	0	1	0		1	1
	うちタミフル耐性株						検査中				
	AH3亜型				0	1	0	0		1	1
B亜型	山形系統				0	0	0	0		0	0
	ビクトリア系統				0	0	0	0		0	0
合計					0	1	1	0		2	2

注1) 2016/2017シーズンは2016年第36週(9/5~9/11)~2017年第35週(8/26~9/3)

注2) 提出検体数の( )内の数字は検査中の検体数



VII 保健所管内別全数把握疾患発生状況（2016年第49週~2016年第52週）

週	期間	東青 (東地方保健所・青森市保健所)	中南 (弘前保健所)	三八 (八戸保健所)	西北 (五所川原保健所)	上北 (上十三保健所)	下北 (むつ保健所)
49	H28.12.5 ~ H28.12.11	レジオネラ症1人		梅毒1人			
50	H28.12.12 ~ H28.12.18	レジオネラ症1人	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症1人 梅毒1人	後天性免疫不全症候群1人 梅毒2人			
51	H28.12.19 ~ H28.12.25	アメーバ赤痢1人					
52	H28.12.26 ~ H29.1.1						

VIII 結核(二類全数把握疾患) (2016年第49週~2016年第52週) (人)

週	期間	東青 (東地方保健所・青森市保健所)	中南 (弘前保健所)	三八 (八戸保健所)	西北 (五所川原保健所)	上北 (上十三保健所)	下北 (むつ保健所)
49	H28.12.5 ~ H28.12.11	2		3			1
50	H28.12.12 ~ H28.12.18	1	2	2	1		
51	H28.12.19 ~ H28.12.25	1	2	4		1	
52	H28.12.26 ~ H29.1.1	4		1			

IX 全数把握疾患発生状況（全国-青森県）（注：発生状況は速報値であり、国内で届出のあった疾患のみを掲載しています）

全国（2016年第1週～第51週累計）

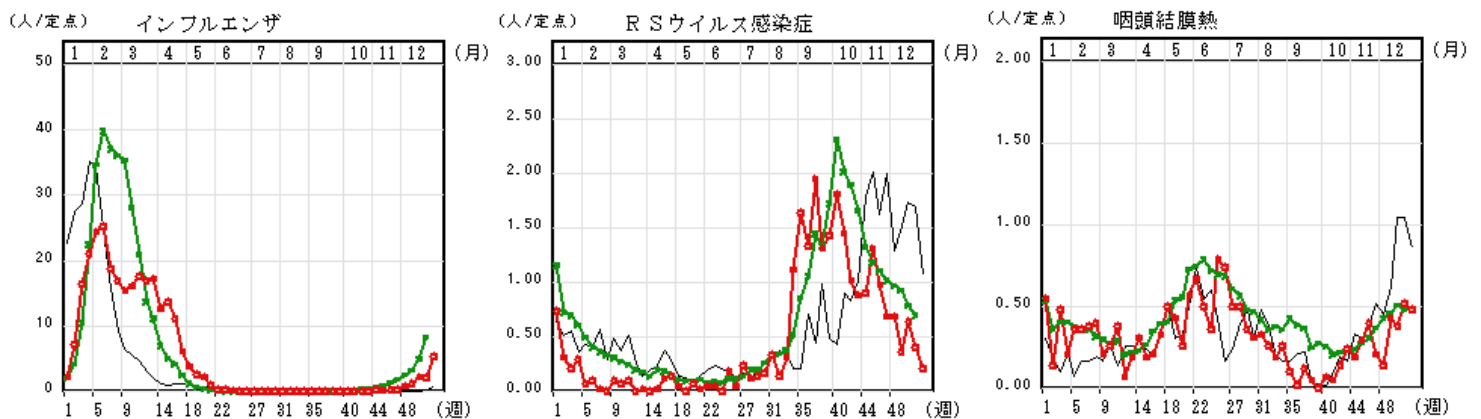
分類	二類	三類	三類	三類	三類	三類	四類	四類	四類	四類
疾病名	結核	コレラ	細菌性赤痢	腸管出血性大腸菌感染症	腸チフス	パラチフス	E型肝炎	A型肝炎	エキノкокクス症	オウム病
累積報告数	23447	10	120	3619	51	19	347	266	20	6
分類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類
疾病名	回帰熱	コクシジオイデス症	ジカウイルス感染症	重症熱性血小板減少症候群	ダニ媒介脳炎	チクングニア熱	つつが虫病	デング熱	日本紅斑熱	日本脳炎
累積報告数	7	3	12	59	1	13	485	335	273	11
分類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	五類	五類	五類	五類
疾病名	ブルセラ症	ポツリヌス症	マラリア	ライム病	レジオネラ症	レプトスピラ症	アメーバ赤痢	ウイルス性肝炎	カルバペネム耐性腸内細菌感染症	急性脳炎
累積報告数	2	5	53	8	1572	74	1118	269	1528	739
分類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類
疾病名	クリプトスポリジウム症	クロイツフェルト・ヤコブ病	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	後天性免疫不全症候群	ジアルジア症	侵襲性インフルエンザ菌感染症	侵襲性髄膜炎菌感染症	侵襲性肺炎球菌感染症	水痘(入院例)	梅毒
累積報告数	14	167	485	1411	71	301	43	2620	307	4440
分類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類
疾病名	播種性クリプトコックス症	破傷風	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	風しん	麻しん	薬剤耐性アシネトバクター感染症				
累積報告数	131	126	61	125	161	33				

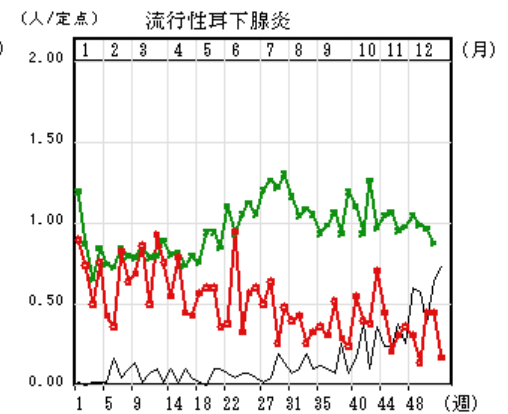
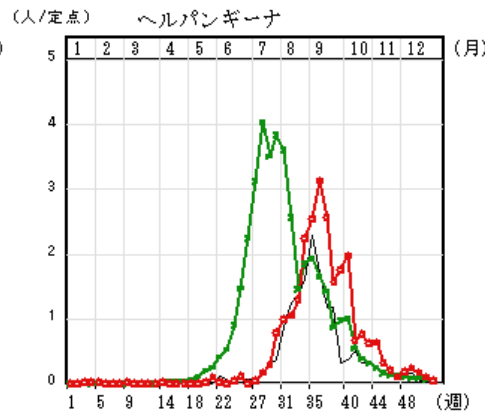
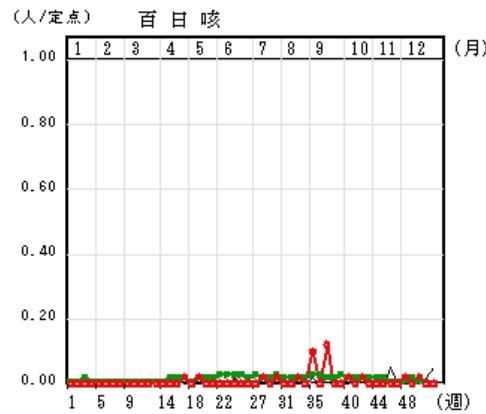
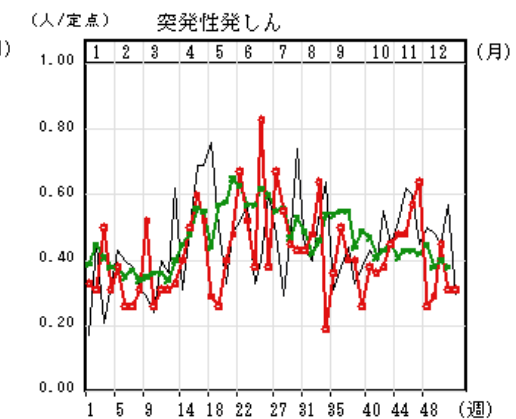
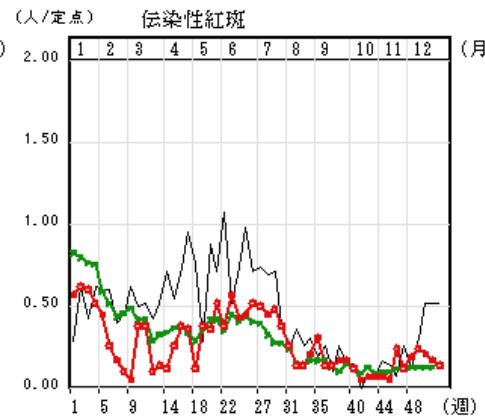
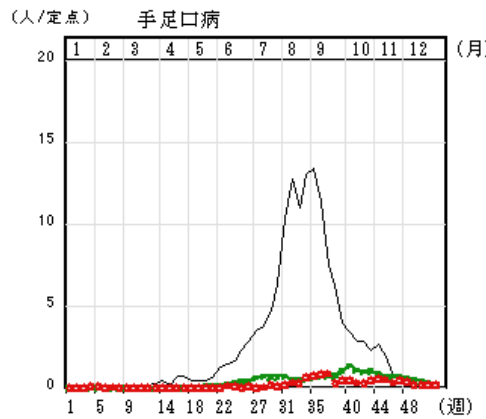
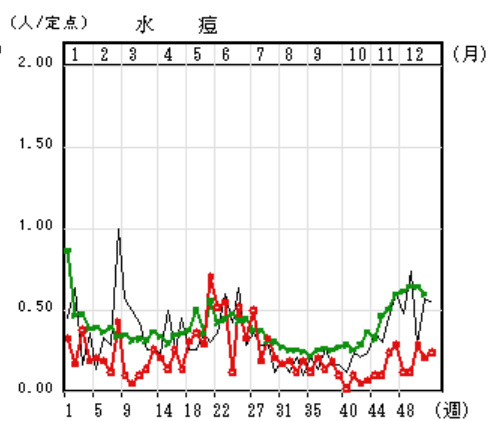
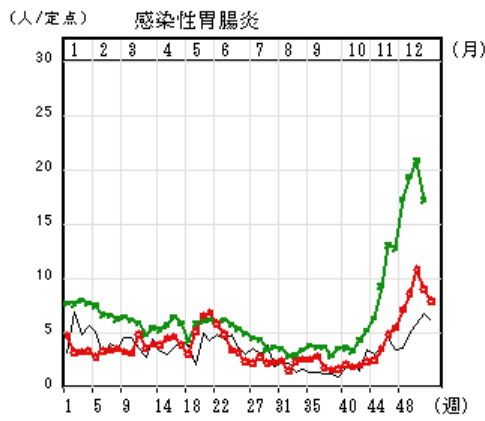
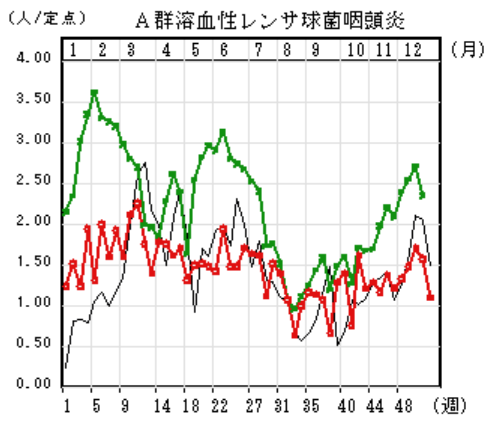
青森県（2016年第1週～第52週累計）

分類	二類	三類	三類	四類	四類	四類	四類	四類	五類	五類
疾病名	結核	細菌性赤痢	腸管出血性大腸菌感染症	E型肝炎	A型肝炎	デング熱	つつが虫病	レジオネラ症	アメーバ赤痢	カルバペネム耐性腸内細菌感染症
累積報告数	299	2	97	5	3	1	9	8	6	17
分類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類
疾病名	クリプトスポリジウム症	クロイツフェルト・ヤコブ病	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	後天性免疫不全症候群	侵襲性肺炎球菌感染症	水痘(入院例)	梅毒	破傷風		
累積報告数	1	4	4	4	9	3	26	2		

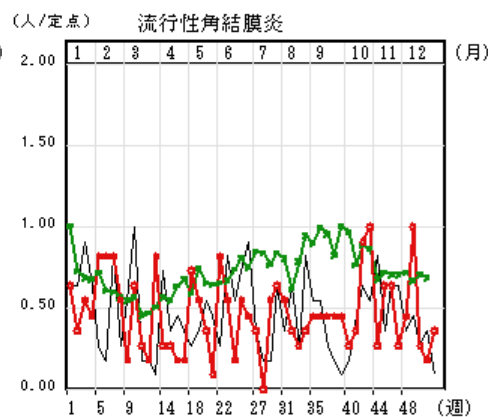
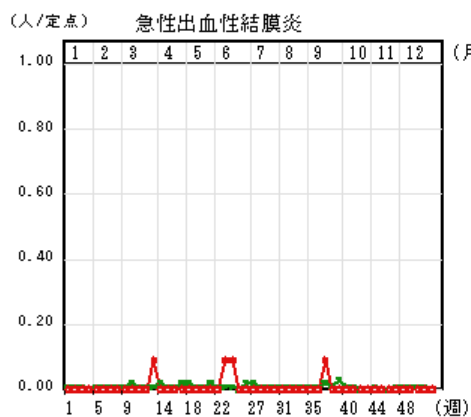
X インフルエンザ・小児科定点把握疾患週別推移（2016年第52週、ただし全国は前週）

グラフの説明 ○—○は2016年青森県、——は2015年青森県、×—×は2016年全国

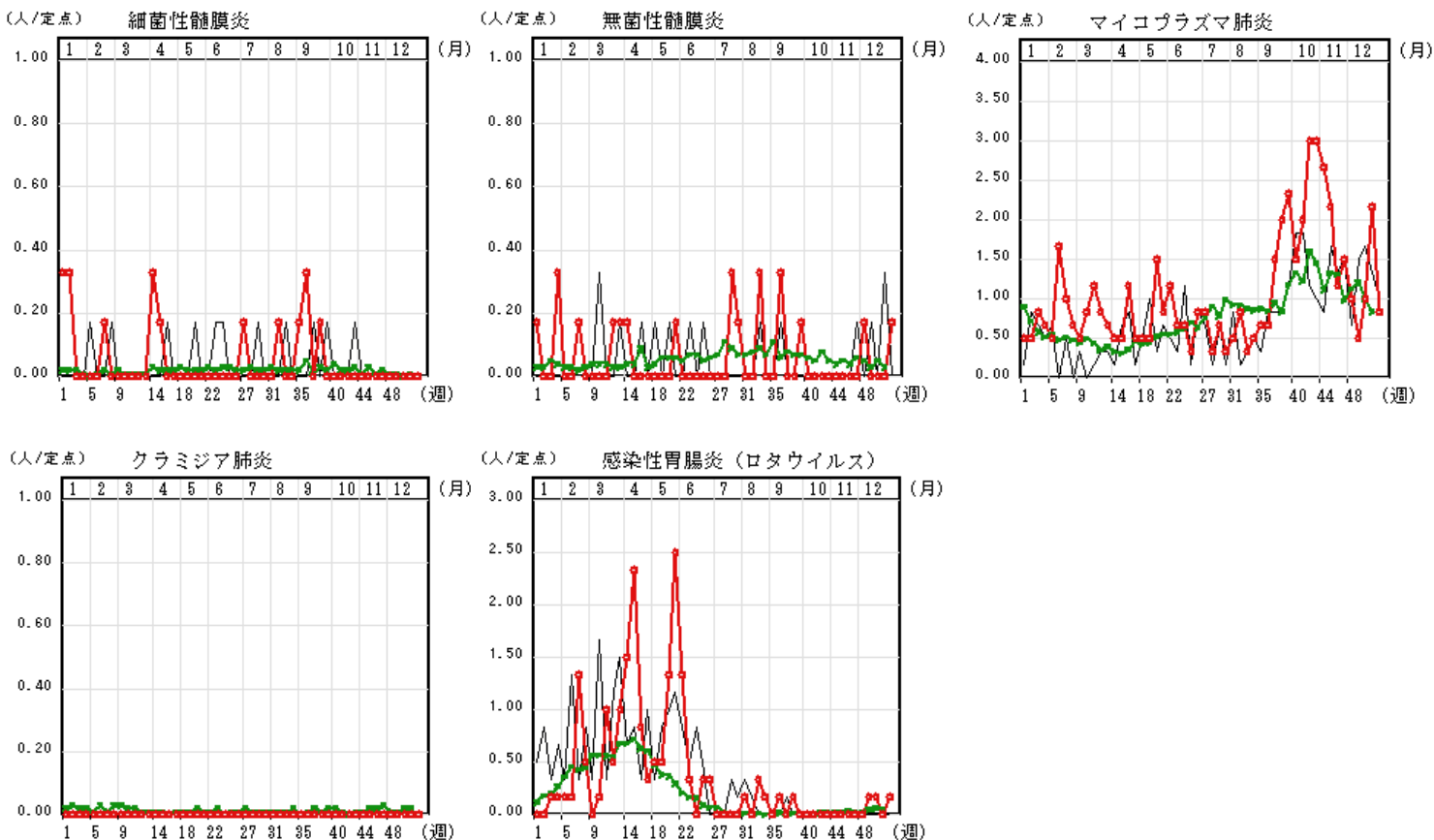




XI 眼科定点把握疾患週別推移 (2016年第52週、ただし全国は前週)



## XII 基幹定点把握疾患週別推移（2016年第52週、ただし全国は前週）



## XIII 社会福祉施設等における感染性胃腸炎（疑い含む）の発生状況

「社会福祉施設等における感染症等発生時に係る報告について」（平成18年2月22日付け厚生労働省健康局長、医薬食品局長、雇用均等・児童家庭局長、社会・援護局長通知）に基づく、青森県内の社会福祉施設等における感染性胃腸炎（疑いを含む）の報告件数及び発症者数は次のとおりです。

### 平成28年第52週

報告週 (第1報)	施設種別	発症者数	管轄保健所
第52週	児童・婦人関係施設等	58	八戸保健所
第52週	児童・婦人関係施設等	24	八戸保健所
第52週	障害関係施設	19	八戸保健所

### 平成28年報告件数及び発症者数

施設種別	月(週)	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	12月					計 (施設別)	
		1-4週	5-8週	9-12週	13-16週	17-21週	22-25週	26-30週	31-34週	35-38週	39-43週	44-47週	48週	49週	50週	51週		52週
介護・老人福祉関係施設	件数	0	3	1	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	8
	発症者数	0	84	13	45	30	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	172
児童・婦人関係施設等	件数	0	2	0	0	2	1	0	0	0	0	1	0	3	0	1	2	12
	発症者数	0	26	0	0	39	26	0	0	0	0	23	0	54	0	32	82	282
障害関係施設	件数	0	0	1	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	4	4
	発症者数	0	0	11	34	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	19	64	64
その他施設	件数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	発症者数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計(月別)	件数	0	5	2	4	4	1	0	0	0	0	1	0	3	0	3	24	24
	発症者数	0	110	24	79	69	26	0	0	0	0	23	0	54	0	32	101	518